

藤沢市街路樹管理計画（素案）に関するご意見要旨と

藤沢市の考え方

NO. 1

No.	ご意見要旨	ご意見に対する市の考え方	分類	ページ
1	藤沢市の街路樹管理計画を推進することについては大いに賛成します。	本計画に基づき、街路樹がより良好に生育できる環境と安全で快適な道路空間を両立させ、あわせて持続可能な管理を実現していきたいと考えています。	全体	-
2	緑化を進めるだけでなく、維持・管理の面を重視してほしい。 既存の街路樹や側道の植込み等についてでさえ、維持・管理できておらず、日常生活上の安全・衛生面の不安を感じているため、やみくもに緑化したり公園を整備するのではなく、それらを日々維持・管理できる範囲で実施していただきたい。	ご指摘のとおり、維持・管理の面を十分に考慮していくことは大変重要な視点であると認識しています。今後は本計画に基づき、整備部門と管理部門で、より一層の連携を図り、管理面にも十分配慮していきたいと考えています。 なお、ご意見に、公園の観点が含まれていたため、参考として「公園課」にも情報提供させていただきました。	全体	-
3	【湘南大庭地区について】 路側帯や中央分離帯の植栽に雑草がはびこり、刈り込んでもすぐに伸びてしまうため、車から歩行者や自転車が見えにくく事故の心配があります。 刈り込む頻度を上げるか、雑草（植栽も？）を撤去してほしい。	ご指摘のとおり、街路樹（高木・低木）が見通しの悪化を招く原因となっている場合もあるため、交通安全の観点から街路樹の必要性を検討し、更新、撤去等の対応を進めていきたいと考えています。	第5章 2（2）	27
4	【湘南大庭地区について】 街路樹（ケヤキ）の根により自転車道や歩道の凹凸が大きくなり、車いすや歩行器（バギー）などが通りにくくなっているのを改善してほしい。 本計画に取組が記載されていることは承知していますが、地域に高齢者が増えている状況に鑑み、早期対応をお願いします。	根上りなどにより、歩行空間や自転車走行空間に影響を与えている箇所は、街路樹の健全度や必要性を考慮した中で、適切に対策を行っていきます。 また、湘南大庭地区（湘南ライフタウン）の街区内道路等を「再生路線」に位置付け、対策を進めていきたいと考えています。	第5章 2（3）	29
5	街路樹を更新したり、見通しの悪い場所を撤去するのは賛成ですが、減らすことが目的とならないようにしてほしい。	本計画では、街並みとのバランスがとれた樹種等の更新や交通安全の観点から街路樹を順次「撤去」する等、安全かつ円滑な交通を確保していきます。 街路樹がより良好に生育できる環境と安全で快適な道路空間を両立させ、持続可能な管理の実現を目指していきます。	第6章 1（5）	36

No.	ご意見要旨	ご意見に対する市の考え方	分類	ページ
6	クロマツに関する記載があつてよかったです。街路樹ではあまりなさそうですけど、藤沢市の木なのでなるべく守ってほしいです。	本計画に記載のとおり、クロマツは湘南の風致景観を代表する樹木であり、「市の木」としても多くの市民に親しまれているため、交通安全面での支障、健全性の悪化又は周辺への著しい影響がない限り、保全していくことを原則とします。	第6章 1(10)	37
7	計画はよく整理されていて見やすかったのですが、街路樹に関する計画は法律上、必要なものなのでしょうか。	ご質問のような街路樹管理に関する計画策定を義務づける法律、条例はないのが現状となっています。 本市では、今後、急激に進む道路ストック（舗装、橋りょう、トンネル等）の老朽化に対し、マネジメントの視点に立ち、道路ストック全体について、予防保全型の計画的な管理への転換に取り組んでいるところです。この一環として、本計画のような街路樹も含めた道路ストックの個別施設計画の策定を進めています。	全体	-
8	街路樹は安全性や掃除の必要性などから、全てなくしてほしいです。	本計画に記載のとおり、街路樹は、景観向上、環境保全、緑陰形成、交通安全、防災機能といった様々な機能を有しており、本市の都市・生活環境を形成していくうえで、不可欠なものと考えております。 しかしながら、街路樹（高木・低木）が見通しの悪化を招く原因となっている場合もあるため、交通安全の観点から街路樹の必要性を検討し、更新、撤去等の対応を進めていきたいと考えています。	全体	-
9	街路樹でクロマツはあまり見ないのですが、藤沢らしさがあるので、残してほしいです。	本計画に記載のとおり、クロマツは湘南の風致景観を代表する樹木であり、「市の木」としても多くの市民に親しまれているため、交通安全面での支障、健全性の悪化又は周辺への著しい影響がない限り、保全していくことを原則とします。	第6章 1(10)	37
10	限られた予算のなかで、街路樹を計画的に更新するのは賛成です。	ご指摘のような視点も踏まえながら、本計画に基づき、街路樹がより良好に生育できる環境と安全で快適な道路空間を両立させ、持続可能な管理の実現を目指していきたいと考えています。	全体	-

No.	ご意見要旨	ご意見に対する市の考え方	分類	ページ
11	<p>藤沢には「みどり・太陽・潮風」みたいなキャッチフレーズがあり、「みどり」を大切にしているイメージがあったので、今までこのような計画がなかったのが不思議です。</p>	<p>昭和54年に策定した「藤沢市新総合計画」では、「緑と太陽と潮風のまち 藤沢」を基本構想の都市像として定め、緑関連施策をはじめとした様々な取組を展開してきました。その後も、「藤沢市緑の基本計画」を中心に緑関連の取組を実施してきましたが、この度、道路ストックマネジメントの取組の一環として本計画を策定することとなったものです。</p>	全体	-
12	<p>車を運転するとき、街路樹で人が見えなくて、危険な思いをしたことがあります。安全性の観点から交差点周りは全て街路樹をなくしてほしいです。 事故が起きてからでは遅いので、よろしくをお願いします。</p>	<p>ご指摘のとおり、街路樹（高木・低木）が見通しの悪化を招く原因となっている場合もあるため、交通安全の観点から街路樹の必要性を検討し、更新、撤去等の対応を進めていきたいと考えています。</p>	第5章 2（2）	27
13	<p>【鵜沼海岸線について】 街路樹は市民生活になくってはならないものですが、藤沢警察署から松波交差点までの間、街路樹が何本か枯れ、伐採されています。塩害などの理由かと思いますが、樹種を変えてみてはどうでしょうか。 また、雑草対策として、スイセンやヒガンバナなど、手のかからない草花を植え、歩きたくなる道路空間を創出したらどうでしょうか。</p>	<p>鵜沼海岸線は、現在、アキニレを中心に植栽していますが、枯損木など、倒木の危険性がある樹木については伐採の対応を図っています。当該路線については、現時点で街路樹を見直し更新していく考えはありませんが、将来、街路樹全体が老木化し、更新を行う必要が生じた際に、ご指摘の面も踏まえ検討していきたいと考えています。</p>	個別路線	-